

てしかが歴史写真館 118



排雪作業

1965(昭和40)年ころの地域住民総出の排雪作業の様子です。

国道などの幹線道路や酪農家の集乳台がある道路は、除雪車で物資運搬の道路を確保してくれます。しかし、広い区域にある生活道路は、ダンプカーの前に排雪板をつけた除雪車が雪を押しつけていくだけで精いっぱいでした。

家から道路まで出る道をつけるためによけられた雪は、人の背丈と同じくらいになります。このころの弟子屈町の役場には、今のような大型の除雪車や機械は少なく、きめ細やかな除雪や排雪はできませんでした。

そこで役場では一冬に数回、町内会にダンプカーを出してくれました。その日は、周辺に住む大人の男たちがスコップを持ち寄り「自分たちの住む地域の生活道路は自分たちで守るんだ」と、ダンプカーに雪を積んで運び出す作業をするのでした。

スコップの跡も鮮やかに排雪された雪壁も、数日すると悪ガキどもが崩れたり、たぶん野良犬の仕業だと思えるのですが、黄色い小さな穴ぼこが開いている風景になっていました。

てしかが郷土研究会(松橋)



「気持ちも新たに大人の仲間入り」

1月9日に行われた成人式の一コマです。新成人を代表して須藤佳祐さん(左)と藤本梓さんが『誓いのことば』を読み上げました。みんなの祝福を受けて、晴れて大人の仲間入りです。
(関連記事22ページ)

Public relations magazine

2011.2

No.678

てしかが

主な内容

- 確定申告は正しく早めにしましょう…2
- 第60号町議会だより第4回定例会…4
- 大切な家を守るお手伝い…14
- 冬の「弟子屈2 daysエコパスポート」…15
- インフルエンザがやってきました…16
- 町税などの納期限/夜間納税窓口開設…29

てしかが 2011.2

毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/企画財政課 ☎482-2913 〆482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

R100 この広報紙には再生紙を使っています